



当社の岡山本社社屋

- 本社所在地：岡山県高梁市落合町阿部 2327
- 事業概要：コンクリート製品製造設備、環境リサイクル設備、自動化・省力化設備の製造販売
- 常時使用する従業員：320名
(2025年9月時点)
- 現在の売上高：65億円
(2025年9月期)
- 法人番号：4260001018887
- Web：
<https://www.tigerchiyoda.co.jp/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
北原 剛正

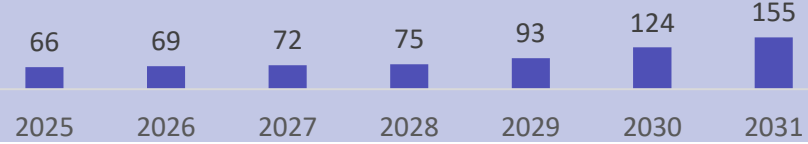
持続可能な社会の基盤を創るグローバルなプラントメーカーへ

コンクリート製品製造機械プラントのリーディングカンパニーとして、国内コンクリート製造業の70%以上と取引実績を持つ当社は、世界的なインフラ需要の拡大、脱炭素・循環型社会への転換、さらには、製造業をはじめとする慢性的な人手不足といった社会構造の変化を絶好のビジネスチャンスととらえ、持続可能な社会の基盤を創るグローバルなプラントメーカーへの進化を目指す。具体的には、主力のコンクリート製品製造設備事業のグローバル展開を加速するとともに、太陽光パネルリサイクルなど喫緊の社会課題に対応する環境リサイクル事業、多様な業界の人手不足解消に直結する自動化・省力化事業を「第二・第三の柱」として確立し、2030年9月期の売上高100億円を達成する。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2030年9月期の売上高100億円達成に向け、コンクリート製品製造設備事業の海外展開及び、環境リサイクル・自動化省力化事業への集中投資により全社で年平均27.5%の成長を図る。



課題

- 主力である北米市場への供給体制の強化
- 太陽光パネルリサイクル等の環境リサイクル事業を主力事業の柱へと成長させるための商品開発
- 環境リサイクル、自動化・省力化に関連する会社のM&A
- 設備更新及び増設による生産能力拡大
- 人材育成の強化と採用の拡大

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- 主力である北米市場への技術サポートの強化による市場拡大
- 環境リサイクル事業、自動化・省力化事業など、コンクリート製品製造事業に次ぐ「第二・第三の柱」への育成
- 中央研究所を核とした環境リサイクル設備の技術力強化
- 新工場建設と既存拠点の生産能力強化による供給体制の抜本的改善
- 教育プログラムの体系化による専門技能の効率的継承と人材育成の強化

実施体制

- 代表取締役北原をプロジェクトオーナーとし、各部門(経営企画、総務、設計、製造、国内営業、海外営業、経理)の責任者をコアメンバーとするプロジェクトチームを結成
- 中央研究所を中心とした全社横断的な技術開発体制の構築
- 定期的な進捗レビュー会議を実施し、売上・受注・生産量等のKPIに基づくPDCAサイクルを運用
- 従業員が安全・快適に働ける職場環境の構築

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです